

大崎が車体を退け9連勝! 大同も追走 ~第32回日本ハンドボールリーグ第9週~

第32回日本ハンドボールリーグ第9週は11月24日、愛知などで男子4試合が行われ、開幕から全勝を続ける大崎電気がトヨタ車体に35-32と競り勝って首位を守ったほか、2位・大同特殊鋼、3位・湧永製薬の上位陣も順当に白星を握った。女子は日本代表が第18回世界選手権(12月2~16日・フランス)に出場するためにブレイク期間となり、第12週まで男子のみで開催される。

大崎-車体戦は、車体・鶴谷の先制ゴールで試合がスタート。その後、両チームスピードあるプレーで点を取り合う展開の中にも、両GKの好セーブもあり気の抜けない攻防が続いた。前半25分、車体が2人、大崎が1人の退場を出し、その間に大崎が3点リードを奪ったが、前半終了間際、車体は門山の強打で1点を取り返し、20-18と大崎2点リードで前半を終えた。

後半に入っても激しいDFの応酬で両者譲らぬ展開となり、白熱した攻防にスタンドが沸いた。後半14分から両チーム退場者を出し、車体にCP4人の時間が続いた間に猪妻の速攻などでペースアップした大崎が24分34-29と5点差をつけた。負けじと車体も野村が得点して点差を縮めたが、大崎は29分にエース宮崎がダメ押しとなる35点目のゴールを決め、開幕からの連勝を9と伸ばした。

大崎を勝点3差で追う大同は、トヨタ自動車を相手に3:2:1の激しいディフェンスから末松、白らの速攻につなげて好スタート。対する自動車も稻本のファインセーブで大同の攻撃をしのぎ、福田の好アシストを受けた栗崎のポストシュートなどで反撃したが、地力に勝る大同が11点差をつけて前半終了。後半も大同は高木、東の両GKの好守からの速攻がことごとく決まり、7分過ぎからの7連取で一気に試合を決めた。自動車は山口がキレのある動きからの7得点と氣を吐いたが、日本代表・末松の10得点の活躍などにより41-19の大差で大同の勝利となった。

また湧永も北陸電力相手に地力勝ちして勝点14をマーク。この結果、大崎、大同、湧永が“上位3強”を形成し、第2グループで車体とHonda、そして今週試合がなかったトヨタ紡織九州の3チームが4位の座をめぐって激しくしのぎを削る展開となっている。

(2ページに続く)



①勝点14をマークした湧永製薬・福田
②4位争いでしのぎを削るHonda・河瀬

第10週の日程

12月1日(土)・岩手・岩手県営体育館(IGR岩手銀河線青山駅徒歩5分)

・福井・北陸電力福井体育馆フレア(えちぜん鉄道(勝山行)「観音町」下車徒歩5分)

・愛知・枇杷島スポーツセンター(名鉄名古屋本線東枇杷島駅徒歩7分)

14:00~(男) 大崎電気 × トヨタ紡織九州

14:00~(男) 北陸電力 × トヨタ自動車

13:00~(男) トヨタ車体 × Honda

15:00~(男) 大同特殊鋼 × 湧永製薬

湧永、Hondaも順当勝ち

そのほか、広島、愛知でも男子2試合が行われた。広島での湧永製薬 - 北陸電力は、地元・湧永が福田、山口、新らの活躍で前半7分、6-2と好スタート。前回の対戦では前後半トータル9点に封じられた北電も奮起し、落合、山原による3連打で追撃し、12分、5-6と1点差に追い上げた。その後も懸命に食らいついた北電だったが、湧永は前半24分過ぎから2度の3連取で完全に試合の主導権を奪い、21-11と10点リードで前半を折り返した。後半も快調にリードを広げる湧永に対し、北電も反撃を試みるも、見せ場を作るまでには至らず。40-22と18点差をつけた湧永が順当に勝利を飾った。

愛知での豊田合成 - Hondaの戦いは、前半12分、Hondaが竹田のゴールを皮切りに17分までに6連取、13-6として接戦を抜け出した。合成も加入したばかりの今村に続き、渡久山、糸田による3連打などで追撃、13-17と射程距離の4点差まで追い上げ、後半に望みをつないだ。後半もHondaが優勢に試合を運び、柳本、竹田らの活躍で10分には26-17と9点リード。必死に食い下がる合成は15分過ぎから畠中、今村による4連打で25-29と再び4点差とし、さらにHonda・竹田の3回目の退場に乗じて3点差まで迫り、大いに場内を盛り上げた。しかし、ここからの正念場で奮起したHondaはベテラン谷口らで加点、退場者が続いて失速した合成に38-29と9点差をつけて白星を握った。

次週第9週は、岩手、福井、愛知で男子4試合が組まれ、岩手での大崎電気 - トヨタ紡織九州、愛知での大同特殊鋼 - 湧永製薬など注目カードが控えている。

◆11月24日（土）男子 愛知・稲沢市総合体育館

大同特殊鋼 41 (20-9)
7勝1分1敗 21-10 トヨタ
自動車 0勝0分8敗

3/6	松	林	岩	田	0/3
10/15	末	松	高	野	0/0
1/1	浦	田	坂	口	0/0
1/2	板	垣	栗	崎	5/9
2/2	武	田	小	林	0/1 0/2
3/3	4/5	岸	川	多	和田 0/0
	4/7	大	佐	藤	K
<1/1>	K	高	木	澤	田 0/1
1/1	3/7	李	才佑	出	會 1/1
	2/4	千	々波	稻	本 K <0/5>
<1/1>	K	東	光	増	2/10
	0/1	山	本	三	上 0/1
1/1	6/7	白	元皓	福	田 4/15
	0/1	渡	久川	山	口 7/12

5/5 36/58 7 (FPP) 4 19/53 0/2
審判（青木・根来） 観客 346人

◆11月24日（土）男子 愛知・稲沢市総合体育館

Honda 38 (17-13)
4勝1分4敗 29 0勝0分9敗
(21-16)

4/4	中	谷	大	立	K
8/15	鶴	見	飛	田	0/0
0/1	8/10	柳	本	黒	木 0/0
2/4	河	瀬	桶	谷	6/14
6/9	竹	彌	田	6/6	
0/1	1/7	横	地	大	植 0/0
0/2	0/2	伊	藤	渡	久山 2/10 2/2
3/3	青	山	今	村	6/12
1/1	1/2	谷	口	中	村 1/1
<0/1>	K	吉	村	椿	原 2/7
2/2	2/3	野	嶋	藤	堂 K <2/5>
<0/1>	K	吉	井	藏	元 0/0
	K	四	方	畠	中 4/9
			佐	藤	0/0

3/5 35/59 20 (FPP) 11 27/59 2/2
審判（多田・中館） 観客 426人

◆11月24日（土）男子 愛知・知立市福祉体育館

大崎電気 35 (20-18)
9勝0分0敗 32 トヨタ車体
(15-14) 4勝1分5敗

2/3	8/10	豊	田	木	下 K <1/3>
0/1	前	田	高	智	0/0
3/7	中	川	安	藤	4/9
0/0	佐	藤	野	村	6/12
1/1	永	島	藤	田	0/0
7/13	岩	本	近	藤	1/2
0/0	太	田	竹	下	3/4
K	濱	口	北	出	3/6
1/1	岩	永	長	谷	5/6
0/0	東	鶴	谷	1/4	
<0/1>	K	石	原	谷	K <0/2>
2/2	3/3	猪	原	井	K <0/2>
2/2	3/3	妻	月	香	川 0/3 1/1
1/1	望	崎	前	門	2/5
7/18	宮	崎	山	山	6/12

4/5 31/55 13 (FPP) 15 31/63 1/1
審判（黒木・黒木） 観客 829人

◆11月24日（土）男子 広島・湧永満之記念体育館

湧永製薬 40 (21-11)
6勝2分1敗 22 北陸電力
(19-11) 3勝0分6敗

<0/1>	K	志	水	西	田 K <0/1>
9/10	下	川	高	橋	2/6
4/4	山	中	神	田	3/13
7/9	福	田	落	合	8/10
1/1	1/4	東	桜	井	1/5
<0/2>	K	坪	根	前	田 0/1
1/1	3/6	新	高	田	0/0
3/3	武	藤	杉	山	1/6 1/1
0/0	今	井	表	0/0	
<0/2>	K	松	村	安	藤 K <0/3>
3/7	吉	家	原	山	2/13 4/4
1/1	渡	辺	田	亀	0/0
2/4	山	口	石	塚	0/0
2/2	3/5	東長濱	有	江	K

4/4 36/53 10 (FPP) 11 17/54 5/5
審判（仲田・植村） 観客 478人

Team Topics

北陸電力 ブルーサンダー



“フレッシュルーキー”山原に注目!

部員数は現在16名と以前に比べ増え、日々の練習も充実したものになってきています。

常に1勝でも多く勝つことと「上位進出」を目指し、エイキサイティングな試合を展開出来るよう日々がんばって活動しています。その

中でも大きな期待を寄せてるのが新人の山原（＝写真）。

得点能力が高く、トップDFからの速攻などメキメキと力をつけています。

ブルーサンダーの心強い味方となる熱烈なファン、サポーターの応援が増えてきています。日本リーグ、実業団、日々の練習と、遠方にも関わらず足を運んでくださる方々、またホームゲームでは、ブルーサンダー応援団の気迫のこもった応援も心強い味方となっています。

応援していただく方々のためにも「1勝！」そして「感動出来る試合」を目指してがんばって行きたいと思います。今後もご声援よろしくお願いします。

男女個人賞レース 第9週終了

《男子》 《女子》

得点王

1 末 松 誠 (大同特殊鋼)	67 点	(9試合)	1 上 町 史織 (北国銀行)	83 点	(9試合)
2 香 川 将 之 (トヨタ車体)	58 点	(10試合)	2 郭 恵 靜 (ソニー)	71 点	(9試合)
3 岸 川 英 誉 (大同特殊鋼)	57 点	(9試合)	3 植 垣 曜 恵 (メイプルレッズ)	65 点	(9試合)
3 下 川 真 良 (湧永製薬)	57 点	(9試合)	4 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	54 点	(9試合)
5 呉 相 民 (トヨタ紡織九州)	49 点	(8試合)	5 吉 田 祥 子 (オムロン)	51 点	(9試合)
5 鶴 見 拓 (Honda)	49 点	(9試合)	6 横 嶋 かおる (北国銀行)	46 点	(9試合)
7 白 元 喆 (大同特殊鋼)	48 点	(8試合)	7 伊 藤 亜 衣 美 (バイオレットアイリス)	43 点	(9試合)
8 宮 崎 大 輔 (大崎電気)	47 点	(9試合)	8 菅 谷 美 奈 (H C 名古屋)	42 点	(9試合)
8 山 口 恭 裕 (トヨタ自動車)	47 点	(8試合)	9 田 中 美 音 子 (ソニー)	40 点	(9試合)
10 門 山 哲 也 (トヨタ車体)	45 点	(9試合)	10 佐 久 川 ひとみ (オムロン)	37 点	(8試合)
10 中 畠 嘉 之 (トヨタ紡織九州)	45 点	(8試合)	10 伏 見 麻 美 子 (バイオレットアイリス)	37 点	(9試合)
12 豊 田 賢 治 (大崎電気)	44 点	(7試合)	12 大 前 典 子 (メイプルレッズ)	35 点	(9試合)
13 神 田 友 和 (北陸電力)	43 点	(9試合)	12 坂 元 智 子 (オムロン)	35 点	(9試合)
14 渡 久 山 慶 一 (豊田合成)	42 点	(9試合)	12 長 野 かづさ (ソニー)	35 点	(9試合)
15 猪 妻 正 活 (大崎電気)	40 点	(8試合)	15 橋 本 寛 子 (バイオレットアイリス)	34 点	(9試合)
15 畠 中 益 喜 (豊田合成)	40 点	(9試合)			

フィールド得点賞

1 末 松 誠 (大同特殊鋼)	63 点	(9試合)	1 郭 恵 靜 (ソニー)	64 点	(9試合)
2 下 川 真 良 (湧永製薬)	57 点	(9試合)	2 上 町 史織 (北国銀行)	51 点	(9試合)
3 鶴 見 拓 (Honda)	49 点	(9試合)	2 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	51 点	(9試合)
4 岸 川 英 誉 (大同特殊鋼)	48 点	(9試合)	4 横 嶋 かおる (北国銀行)	46 点	(9試合)
5 宮 崎 大 輔 (大崎電気)	47 点	(9試合)	5 伊 藤 亜 衣 美 (バイオレットアイリス)	43 点	(9試合)
6 門 山 哲 也 (トヨタ車体)	45 点	(9試合)	6 佐 久 川 ひとみ (オムロン)	36 点	(8試合)
6 中 畠 嘉 之 (トヨタ紡織九州)	45 点	(8試合)	6 菅 谷 美 奈 (H C 名古屋)	36 点	(9試合)
8 山 口 恭 裕 (トヨタ自動車)	43 点	(8試合)	6 植 垣 曜 恵 (メイプルレッズ)	36 点	(9試合)
8 神 田 友 和 (北陸電力)	43 点	(9試合)	9 大 前 典 子 (メイプルレッズ)	35 点	(9試合)
10 呉 相 民 (トヨタ紡織九州)	41 点	(8試合)	9 坂 元 智 子 (オムロン)	35 点	(9試合)
			9 長 野 かづさ (ソニー)	35 点	(9試合)

シユート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 下 川 真 良 (湧永製薬)	57点 / 87射 0.655	1 横 嶋 かおる (北国銀行)	46点 / 62射 0.742
2 岸 川 英 誉 (大同特殊鋼)	48点 / 74射 0.649	2 佐 久 川 ひとみ (オムロン)	36点 / 49射 0.735
3 鶴 見 拓 (Honda)	49点 / 86射 0.570	3 大 前 典 子 (メイプルレッズ)	35点 / 49射 0.714
4 末 松 誠 (大同特殊鋼)	63点 / 112射 0.563	4 坂 元 智 子 (オムロン)	35点 / 51射 0.686
5 呉 相 民 (トヨタ紡織九州)	41点 / 73射 0.562	5 上 町 史織 (北国銀行)	51点 / 83射 0.614

7mスロー得点賞

1 香 川 将 之 (トヨタ車体)	29 点	(10試合)	1 吉 田 祥 子 (オムロン)	36 点	(9試合)
2 渡 久 山 慶 一 (豊田合成)	11 点	(9試合)	2 上 町 史織 (北国銀行)	32 点	(9試合)
3 東 慶 一 (湧永製薬)	10 点	(9試合)	3 植 垣 曜 恵 (メイプルレッズ)	29 点	(9試合)
4 白 元 喆 (大同特殊鋼)	9 点	(8試合)	4 伏 見 麻 美 子 (バイオレットアイリス)	22 点	(9試合)
4 岸 川 英 誉 (大同特殊鋼)	9 点	(9試合)	5 東 サ ャ カ (ソニー)	15 点	(9試合)

7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のG Kが対象)

1 安 藤 功 規 (北陸電力)	4本 / 9射 0.444	1 飛 田 季 実 子 (ソニー)	9本 / 22射 0.409
2 木 下 国 大 (トヨタ車体)	8本 / 19射 0.421	2 木 澤 尚 子 (北国銀行)	7本 / 21射 0.333
3 松 野 雅 崇 (トヨタ紡織九州)	6本 / 15射 0.400	3 田 代 ひろみ (北国銀行)	8本 / 25射 0.320
4 西 田 豊 三 (北陸電力)	5本 / 13射 0.385	4 森 田 由 美 (バイオレットアイリス)	5本 / 16射 0.313
5 谷 川 一 寿 (トヨタ紡織九州)	7本 / 19射 0.368	5 高 森 妙 子 (メイプルレッズ)	10本 / 33射 0.303

第32回日本ハンドボールリーグ成績表

第9週終了 11月24日

順位	男子	大崎電気	大同特殊鋼	湧永製薬	トヨタ車体	トヨタ紡織九州	Honda	北陸電力	豊田合成	トヨタ自動車	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大崎電気	33 29	39 27	40 35 34 32	39 27	31 23	36 28	38 24	43 21	9 9	9	0	0	0	18	334	245	89
2	大同特殊鋼	29 33	31 31	41 31	32 31	32 25	36 27	46 25	39 41 21 19	9 9	7	1	1	15	327	243	84	
3	湧永製薬	27 39	31 31		31 28	29 29	32 23	29 40 9 22	38 21	45 16	9	6	2	1	14	302	218	84
4	トヨタ車体	34 32 40 35	31 41	28 31		31 25	25 25	35 36	34 43 27 23	37 17	10	4	1	5	9	330	300	30
5	トヨタ紡織九州	27 39	31 32	29 29	25 31		32 25	35 23	39 32	43 22	8	4	1	3	9	261	233	28
6	Honda	23 31	25 32	23 32	25 25	25 32		28 21	35 38 24 29	32 24	9	4	1	4	9	254	250	4
7	北陸電力	28 36	27 36	9 22 29 40	36 35	23 35	21 28		29 27	33 14	9	3	0	6	6	228	280	-52
8	豊田合成	24 38	25 46	21 38	27 23 34 43	32 39	24 29 35 38	27 29			9	0	0	9	0	232	340	-108
9	トヨタ自動車	21 43	21 19 39 41	16 45	17 37	22 43	24 32	14 33			8	0	0	8	0	154	313	-159

順位	女子	リニーセミコンダクタ九州	オムロン	北国銀行	広島メイブルレッズ	三重バイオレットアイリス	H C 名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	リニーセミコンダクタ九州	24 37 25 29	22 27 21 26	29 32	28 33 25 23	46 35 18 14	9 9	7	0	2	14	281	213	68	
2	オムロン	25 29 24 37	35 20 27 29	36 29 34 25	31 15	31 29 12 20	9 9	7	0	2	14	265	223	42	
3	北国銀行	21 26 22 27	27 29 35 20	27 27 26 22	31 30 23 15	34 18	9 9	6	0	3	12	252	208	44	
4	広島メイブルレッズ	32 29	34 25 36 29	26 22 27 27	24 33 24 30	33 29 15 26	9 9	4	1	4	9	258	243	15	
5	三重バイオレットアイリス	25 23 28 33	15 31	23 15 31 30	24 30 24 33	27 25 20 16	9 9	2	1	6	5	207	246	-39	
6	H C 名古屋	18 14 46 35	12 20 31 29	18 34	15 26 33 29	20 16 27 25	9 9	0	0	9	0	159	289	-130	

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合には、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。